



RECYCLE
HYBRID MATERIAL

環境にやさしい
再生材デッキ




FP DECK[®]

PRE SERIES エフピーデッキ[®] | Standard Series / Cef Series

耐久性×リアルな質感

- ✓ 腐りにくい
- ✓ 低伸縮
- ✓ 燃えにくい
- ✓ 耐摩耗性に優れる

廃材となるプラスチック やセルロースなどを最新のリサイクル技術によってブレンド。木のやさしい質感とそれぞれの素材の利点を兼ね備えた商品です。

 エフピー化成工業株式会社

■ 製品の特長

基本はすべて再生材。廃材も循環可能

基材はすべて再生材からなり、廃材も循環可能です。世界の森林資源を保全し、特に強度に優れた南洋材を代替しその枯渇に歯止めをかけます。

上質な木質感

高級な木質感を失わず木のぬくもりと優しさを保ちます。

強度が強い

芯材にセルロースを使用していることで強度を保ちます。

腐蝕せず水に強い

基材である木粉と樹脂が強く融合しているため、腐蝕せず高い耐水性を持ちます。

自由なカラーリングが可能

色を自由につけることができます。

地球環境に優しい

森林伐採をせず新たなごみを出さず地球環境に優しい素材です。

紫外線、熱にも強い

耐紫外線にも優れ屋外でも長く美しさを保ちます。

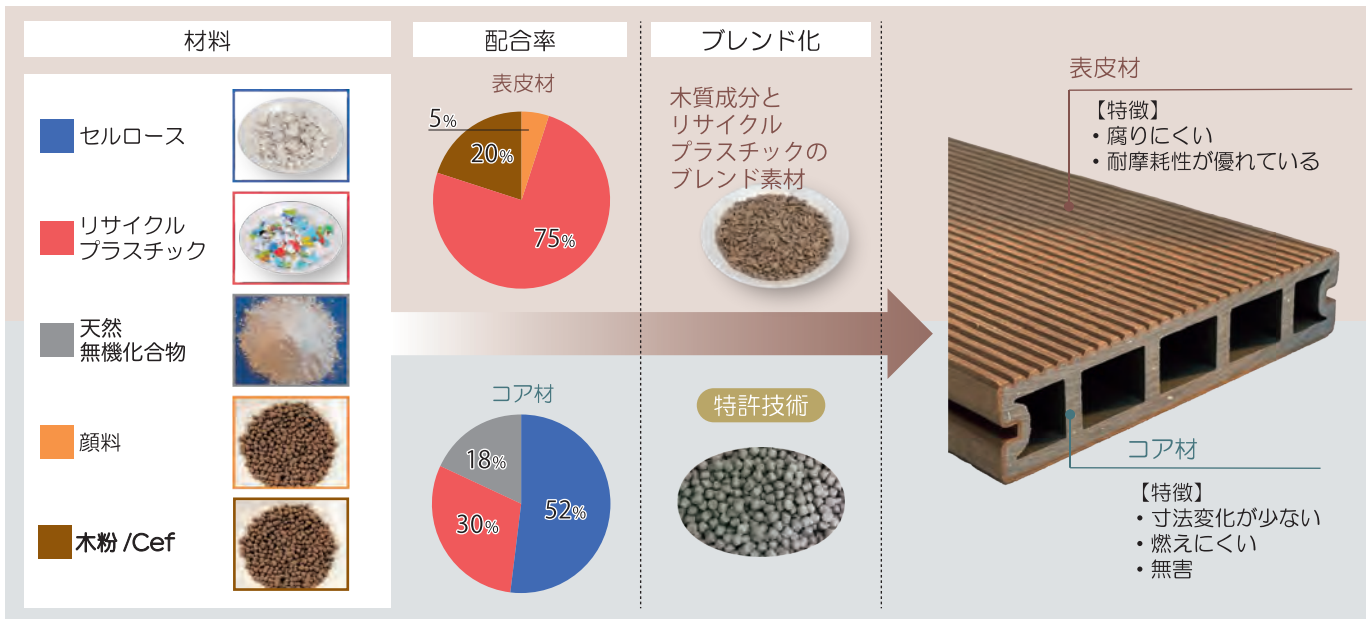
化学物質の発生がない

ホルマリンなどシックハウスの原因となる化学物質の発生がありません。

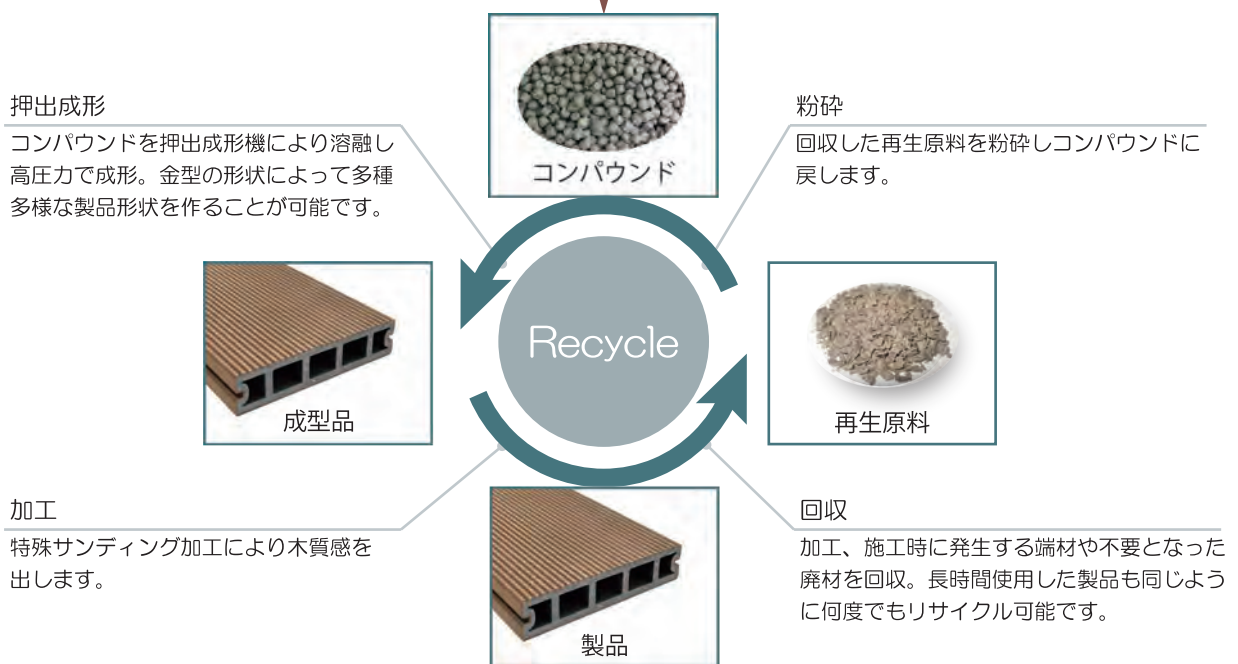
多回リサイクルが可能

使用した後も粉砕して再生することで、多回リサイクルが可能です。

■ 材料と製造方法

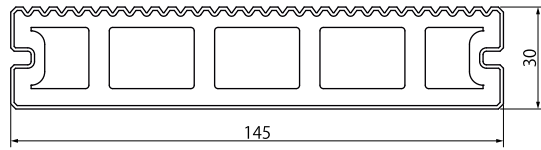


特殊な技術によりセルロースなどの成分とプラスチックを溶融・混合し、原料となる粒子状ペレットを製造



■ デッキサイズ

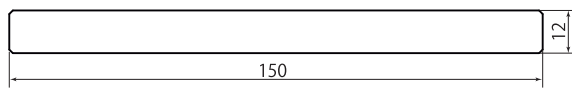
145mm×30mm× 定尺 1,995mm



※その他のサイズはご相談ください。

■ 幕板サイズ

150mm×12mm× 定尺 2,000mm



■ カラー

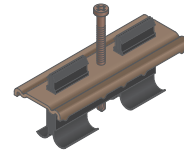


DARK BROWN LIGHT BROWN CHERRY BROWN

※特注色の対応も可能ですのでご相談下さい。

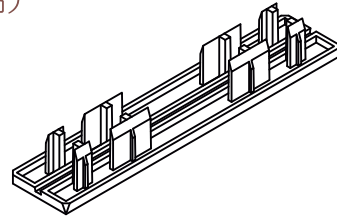
■ 専用コンビクリップ (OKJ-01)

(別売品)



■ 専用キャップ

(別売品)



■ 施工例



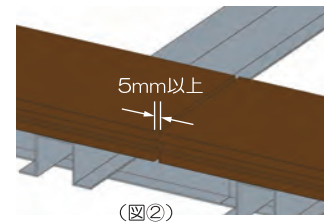
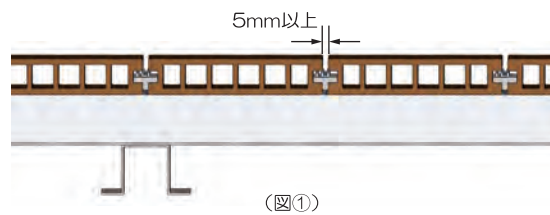
■ 設計時の注意点

伸び縮みに関する注意点

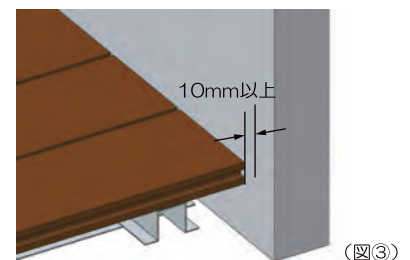
本製品は、廃石膏ボードの粉碎物やセルローズを主材としております。
そのため、環境変化による経時的な寸法変化は抑えられる傾向にありますが、リサイクル樹脂と混合、溶融していることから、ご使用環境によっては、若干の膨張・伸縮を起こす可能性があります。
施工時には適切なクリアランスを設定してください。

施工上の注意点

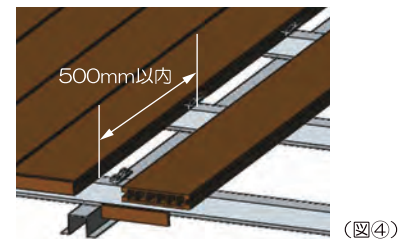
- 本製品を使用する際は、必ず根太（大引き）を設置して、その上に取り付けてください。
デッキ材同士の目地幅は、幅方向、長尺方向ともに、5mm 以上あけてください。
（図①、②参照）



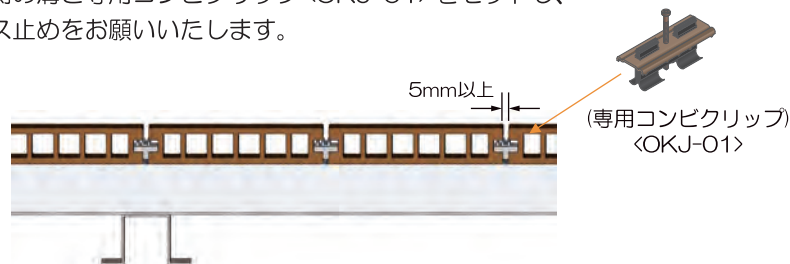
- 建物等との目地幅は、10mm 以上、間隔をあけてください。
（図③参照）



- 根太ピッチについては、500mm 以下としてください。
（図④参照）



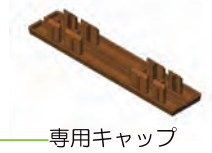
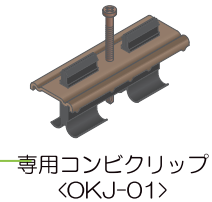
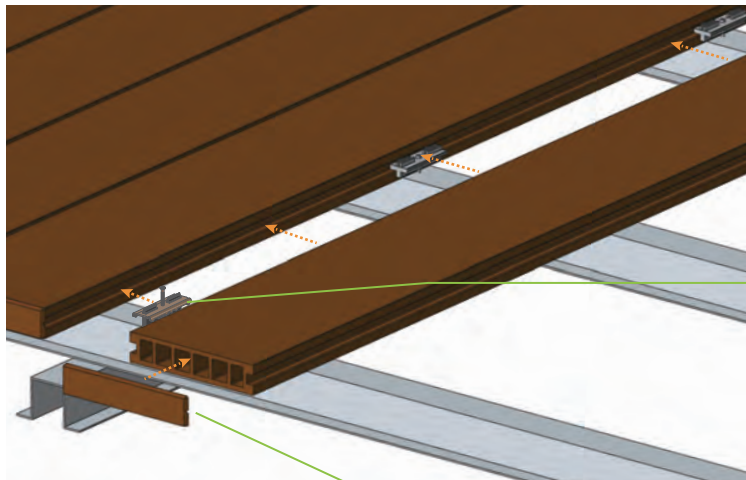
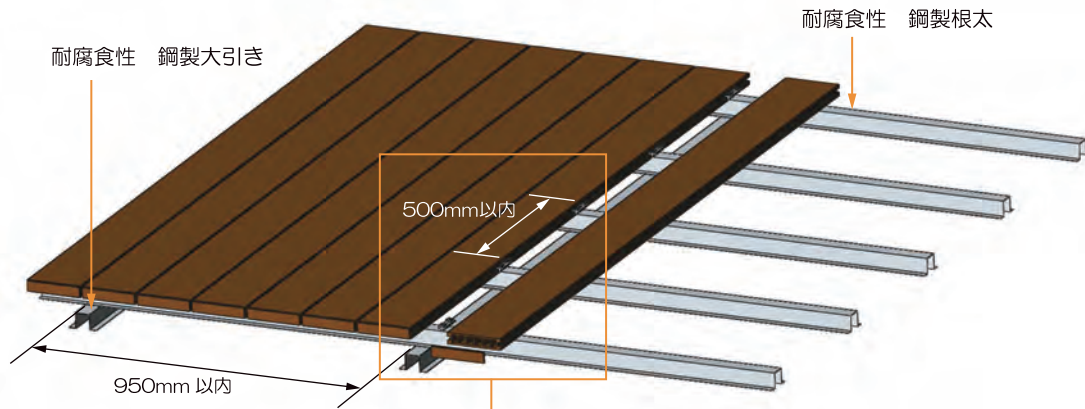
- 本製品には、製品両側にクリップを挟み込む溝があります。
デッキ両側の溝と専用コンビクリップ<OKJ-01>をセットし、根太へビス止めをお願いいたします。



専用コンビクリップ<OKJ-01>をデッキの側面溝へ入れ、ビスを締め付ける。

- 専用コンビクリップ<OKJ-01>を止める位置は、根太の芯にビス止めするよう施工ください。

施工図面例



■ 基本物性

性能項目	試験方法	試験名称	単位	JIS規格 性能値 (EX-II)	FP DECK
比重	JIS A 5441	押出セメント板の素材比重試験	-	0.8~1.5	1.4
吸水率	JIS A 5905	繊維板の吸水率試験	%	10以下	0.5
吸水長さ 変化率	JIS A 5441	押出セメント板の吸水による 長さ変化率試験	%	3以下	0.04
曲げ強度	JIS K 7171	プラスチック-曲げ特性試験	MPa	20以上	42.1
圧縮強度	JIS K 7181	プラスチック-圧縮特性試験	MPa	20以上	52.3
衝撃強さ	JIS K 7111	プラスチック-シャルピー衝撃強さ試験	kJ/m ²	0.5以上	4.9
荷重たわみ 温度	JIS K 7191-1-2	プラスチック-荷重たわみ温度試験	℃	70以上	84.1
線膨張係数	JIS K 7197	プラスチック-熱機械分析による線 膨張率試験	/10 ⁻⁵ ℃	5.0以下	4.2
促進暴露	JIS K 7350-2	プラスチック-実験室高原による暴露試験 第2部: キセノンアーク光源	-	-	-
引張強度 変化率	JIS S 5721 58.2	プラスチックデッキ材-ウェザリングの 評価試験	%	-30以内	4.4
伸び率 変化率			%	50以内	1.3
発火温度	ASTM E 659		℃	-	412

※上記の数値は測定値で、保証値ではありません。

■ 安全性

No.	項目	JIS規格	単位	規格	FP DECK
1	ホルムアル デヒド試験	JIS A 1460	mg/L	平均0.3以下 最大0.4以下	0.1以下
2	Cd	JIS S 3200-7	mg/L	0.01以下	不検出 (0.001未満)
3	Pd	JIS S 3200-7	mg/L	0.01以下	不検出 (0.001未満)
4	Hg	JIS S 3200-7	mg/L	0.0005以下	不検出 (0.0005未満)
5	Se	JIS S 3200-7	mg/L	0.01以下	不検出 (0.001未満)
6	As	JIS K 0400-61-10	mg/L	0.01以下	不検出 (0.001未満)
7	Cr6+	JIS K 0400-61-10	mg/L	0.05以下	不検出 (0.001未満)

■ お取扱いの注意

- ・保管は直射日光が当たらない場所に平置きしてください。
- ・長期保管の場合は、底部添え木の間隔は最大750mmまでに留めてください。
- ・車両（自動車、自転車、オートバイ、重量のある台車等）の通行する箇所には使用できません。
- ・荷重を集中させて重量物を載せないでください。変形や浮き上がりの原因になります。
- ・重量物を落とさないようにしてください。落とす衝撃で割れ・凹みが発生する恐れがあります。
- ・火を燃やしたり加熱したりすると、燃えたり、変形したりしますので絶対におやめください。
- ・万一着火した場合は水散布、各種消火器にて消化してください。
- ・高温になる物を置いたり、熱排気が直接当たらない様にしてください。周辺での火気の取り扱いには十分にご注意ください。
- ・日差しが強いときは、床材が高温となる可能性がありますので、デッキ上では素足で歩行しないでください。
- ・雨や散水などで濡れた場合は、表面が滑りやすくなりますので、歩行には十分ご注意ください。
- ・灯油やガソリン、有機溶剤などが付着した場合はすぐにふき取ってください。変色・変形の恐れがあります。
- ・汚れが付着した時は、頑固な汚れになる前に清掃等を行ってください。
- ・特性上、隙間（目地）を開けた使用になっておりますので、指を挟まない様にご注意ください。
- ・ボルト・ネジ・ナットなどは絶対に緩めないでください。定期的に緩みを点検し、締め直してください。
- ・なめたり、かじったりしないでください。
- ・こちらの商品は、古紙（紙）や木粉などを使用しているため、1つ1つ風合いが異なります。古紙や木粉が一部に集まっているものや、生産ロットによって色が若干変わる場合もございます。あらかじめご了承ください、自然の風合いをぜひお楽しみ下さい。

■ お手入れ方法

- ・表面に付着したシミや汚れは、早めに取り除いてください。長時間放置しますと頑固なシミや黒ズミ、汚れの原因となります。
- ・汚れは、雑巾やスポンジなど柔らかいものを使って水洗いしてから、乾拭きするか、それでも落ちない場合は、ぬるま湯で溶かした中性洗剤で汚れを落とし、中性洗剤が表面に残らないよう、よく洗い流して最後にしっかりと乾拭きしてください。洗剤が残ると変色などの原因になることがあります。
- ・お手入れには布や柔らかいスポンジ等の柔らかいものを使用してください。磨き粉、固いたわし、金属ブラシ、金ペラ、スチールウール、目の粗いやすり等は使用しないでください。
- ・定期的な洗浄で汚れを防ぐことはできますが、付着した頑固な汚れには漂白剤を使用してください。



エフピー化成工業株式会社はSDGsを支援しています。

お問い合わせ先

 エフピー化成工業株式会社

〒417-0848

静岡県富士市大野86番地の1

TEL : 0545-30-9900 FAX : 0545-32-6388